力強く速く 私達はその

と同じ考えを持って入ってくると思っている。そこで、十代と二十代の考え方が異なってくる。

自分は子供ではない、大人である。というにはまだ早いかもしれないが、自分の言葉自分の行動に対し、ある程度責任を持たなければならない年代なのだと思う。

二十歳になると、法律では成人すなわち、おとなというが、二十歳の頃はそれほどおとなという自覚がなかった。しかし、二十四歳となると、やはり自分はおとなのだと思う。私の場合、気持ちの上で、十二年毎に区切る方がいいようだ。十二年後の自分がどのように変わっているのか今、この年代で決まるのだと思う。

二十四年目の抱負

沢海　藤田茂子

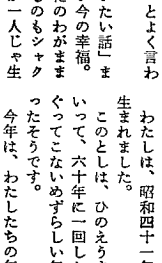
昭和29年生まれ

ふと、「今年は年女だね」と言われて気付く過ぎ去った二十余年間。勤めて五年、社会人として、年ごとにある抱負、いや希望を持って心を新にして来たつもり。しかし、今年こそ、その望みが適いそうだ。私にとって女性の24才は忙しい。若い人なら誰しも憧れる恋。力の限り尽してみたい自分の能力。家庭にはない人と人とのつき合い。そんな職場、そして仕事。背、楽しい夢多き事ばかりである。その夢は、まだ私が自由と言う広場に居られるからであって、いつまでも続くものでもあるまいが、そこで、「女が24才ともなれば」とよく言われる。

今の私には「いたい話」まだまだ捨てがたい今の幸福。こんな気持をただのわがままだけですまされるのもシャクにさわる。人間が一人じゃ生きられないことも良く分るが、それが、即結婚と結びつくのもおかしいではないか。その辺の微々たる事の違いは、誰しも判断のつけ難い問題であろう。しかし、私は、わずかなりとも、年ごとに大人に成り進歩して来たつもり、今年こそ、自分自身の「形」「心」のまとまりが出来そうである。今まで以上に、「すべて一生懸命」をモットウにすばらしい年に出来ると思っている。

一番よい年にしたい

沢海　市村意美



昭和41年生まれ

わたしは、昭和四十一年に生まれました。

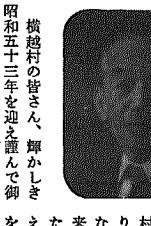
このとしは、ひのえうまといって、六十年に一回しかめぐってこないめずらしい年だったそうです。

今年は、わたしたちの年です。そして最高学年にもなる年です。だから、気持を、新しくしてしっかり勉強して、一番いい年になるようにがんばりたいと思います。

とくに、健康には、じゅうぶん注意して、病気で、学校を休むことのないように、気きょ年は、はじめて、リーダー研修会に出席しました。できれば、今年も多く出して、いろいろ勉強したいと思います。

年頭の御挨拶

茨城県美浦村長　糸賀喜一



昨年の春近くには田中教育長引率のもとで二十六名の青年達が、遠路吾が美浦村に来村され二泊三日の短時日でありましたが、内容極めて豊かな交流が行われました事は従来からの友情を更に深められた次第で、まことに喜びに堪えない次第です。本年は答礼を兼ねて、当村青年会一行が御邪魔いたしますのでよろし御願い申上げます。

尚美浦村も御蔭様にて順調に進展され、懸案であります美浦村中央競馬会のトレーニングセンターが美事に完成され、約五千人、調教馬二千二百頭が一挙に入居して参りますので、正に画期的な本業であります。これによって吾が美浦村も人口は倍増され、財政面でも大きく期待が持てる様になりました。今後は是等の入居者と調和を図りながら立遅れて居る農村振興対策や、社会教育面等に力を注ぎ、更に充実した村造りに精進いたす覚悟です。

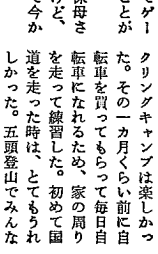
何卒青年団ばかりでなく神田村長さんや、各団体等の御来村を心から御待ち申上げる次第です。

終りに横越村の限りなき御発展と貴村民の益々御健勝を祈念申上げ、年頭の御挨拶といたします。

横越村の皆さん、輝かしき昭和五十三年を迎え謹んで御慶び申上げます。日頃は貴村発行の広報紙よこごしを拝読させて戴いて居りますが、貴村が村民一体となって教育や文化活動を通して素晴しい村造りに精進して居り、特に社会教育面での活動は群を抜いて居る姿には、全く敬服の至りであります。

午年を迎えて

横越　高橋信子



昭和41年生まれ

今年は生まれて一回りした十二年目の午年を迎えて、心も体も大きくなったような気がする。昔の人は午年生まれの女の子は、なんとか、などと迷信を言っているようですが、しかし今は科学や文化の進んでいるこのごろ、私は全々気にしない。

生まれてから、十二年間をふりかえって見ると、いろんな事が有りましたが、特に統合小学校になった事です。

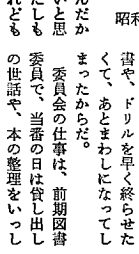
最初は、横越村じゅうの生徒が大ぜい集まって、入いるのがこわいようでいやでしたが、四年生の時にたま〳〵先生と、新しい学校を見に行った時、学校は広くて明るくて一日も早く新しい学校へ行きたくなりました。

五年生の四月から統合小学校へ入って、広々とした所でお友達も大ぜいになり、今考えると大変良かったと思っています。

馬のように元気よくがんばりたいと思っています。

うまどしに思う

木津　遥藤文子



昭和41年生まれ

うまどしとゆうとなんだかおてんばで、気があらいと思われていると思う。わたしもやはりそうだと思うけれどもぶつぶつことばをいうことのんびりやで、学校ではあまり発言ができないで、いつもちゅういされている。休みの日になると妹のめんどうをよく見るので、お母さんはいつもよろこんでいるようだ。

去年をふりかえってみてべつにたにもないようだけど、親類の家へ行きとまってゲームをして遊んだりしたことが楽しかった。

しょうらい最近まで保母さんになりたかったんだけど、このごろ気が変ってきて今かんがえています。

今年実行したいこと。

去年あまりお手伝をやらなかったからひまなときにやる。

読書を多くしょうと思う。

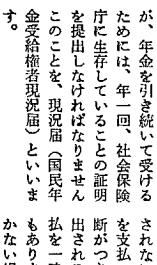
（だいたい一カ月に一冊は読むようにする）妹や弟のお手本になるようにがんばる。

勉強するときはする、とゆうようなくぎりをつけるようにする。

やりたいことがいっぱいで実行出来ないかもしれないけれどなんとかがんばってみたい。

新年にあたって

横越　神田正昭



昭和41年生まれ

ぼくは、昭和四十一年生れの馬年、馬は馬でもひのえ馬の年にあたる。だから、今年は、勉強をもっと計画的にやり、地域行事などは進んで参加したいと思う。

これまでの勉強のしかたは予習はよくやったが、復習はその日のうちにやることが少なかった。そのわけは、教科書や、ドリルを早く終らせたくて、あとまわしになってしまったからだ。

委員会の仕事は、前期図書委員で、当番の日は貸し出しの世話や、本の整理をいっしょうけんめいやった。今は給食委員会に代ったが、白衣、マスク調べや、ワゴンの整理などをやり、みんなに、給食のおばさんたちが作ってくれた給食を、きまりよく残さずに食べてもらうために活動している。

去年の、地域子供会のサイクリングキャンプは楽しかった。その一カ月くらい前に自転車を買ってもらって毎日自転車になれるため、家の周りを走って練習した。初めて国道を走った時は、とてもうれしかった。五頭登山でみんなでえばし岩まで登ったりしてとても楽しかった。

今年は、最上級生なので、下級生の世話をよくして積極に、何でもやりたいと思う。

＝国民年金だより＝
国民年金の老令年金の受給者は現況届を忘れずに

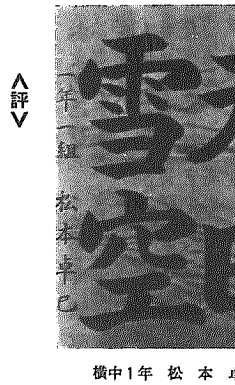
国民年金の老令年金（通算老令年金を含む）の事務は、東京の社会保険庁で行われています。年金は、みなさんが裁定請求の際に希望した金融機関を通して、年に四回（通算老令年金は年に二回）支払われます。この年金の支払いは、社会保険庁が毎年みなさんの生存などを確認したうえで行われています。みなさんが、年金を引き続いて受けるためには、年一回、社会保険庁に生存していることの証明を提出しなければなりません。このことを、現況届（国民年金受給権者現況届）といいます。

現況届は、昭和五十二年二月十五日以前から年金を受けている人は必ず提出する必要があります。現況届の用紙（ハガキ）は一月十五日ごろまでに、社会保険庁から受給者あてに直接郵送されます。受給者のみなさんは、その用紙に住所・氏名を記入のうえ（押印を忘れずに）市町村長の証明をうけて二月十五日までに必ず社会保険庁に提出してください。

なお、現況届が期限までにされないと、引き続いて年金を支払ってよいかどうかの判断がつきませんので、届が提出されるまでの間、年金の支払を一時差し止められることもあります。なお、用紙が届かない場合には、もよりの社会保険事務所に備えてありますので、ご利用ください。

（住民課）

子供サロン



横中1年　松本卓己

＜評＞

全体……調和がとれている。氏名もしっかりと書いている。

部分……「元」のはらいの収筆が雑である。

「日」の二画目の一の線が重過ぎるので工夫が必要。

点折（曲り角）をしっかりとまとめていて良い線に伸びを出す（腕全体で書く）ことが課題である。

総評……評しくは役場住民課へ聞いてください。

職員募集

四市中東蒲原
老人福祉施設職員

1. 募集職種及び人数
(一)事務員一名（女）
高卒（53年高卒見込者含む）以上の学力を有する者。
(二)生活指導員一名（男女不問）
経験のある者、あるいは将来社会福祉主事たらんとする者。
(三)寮母二十二名（女）
常時わたきり老人の身の廻りの世話をする者で心身共に強健な者。
(四)看護婦三名（女）
免許取得者又は53年春免許取得見込者。
(五)栄養士一（女）
免許取得者又は53年春免許取得見込者。
(六)調理師四名（男女不問）
免許取得者又は53年春免許取得見込者。
(七)用務員一名（男）
普通自動車免許取得者で、小型ボイラー免許取得者を望む。
※寮母、看護婦については夜勤有り
※調理師については早出有り
2. 応募資格
(1)年令は満18才以上～満40才未満（昭和53年4月1日現在）とし、新津市、加茂市、五泉市、中蒲、東蒲の住民とする。
(2)通勤可能な者
(3)欠格事項
○日本国籍を有しない者。
○禁治産、準禁治産者。
3. 応募受付期間
昭和53年1月10日～昭和53年1月31日
4. 応募手続
受験申込書は役場住民課に用意してあります。
5. 応募先
村松町役場福祉課
6. 試験実施日時及び場所
(1)第一次試験筆記試験、作文
昭和53年2月12日（日）
午前9時30分
村松町役場大会議室
(2)第二次試験　面接試験
昭和53年2月26日（日）
午前9時30分
村松町役場大会議室
7. 試験結果の通知と採用予定
3月上旬名各人へ通知
採用予定昭和53年9月1日
※評しくは役場住民課へ聞い合せ下さい。